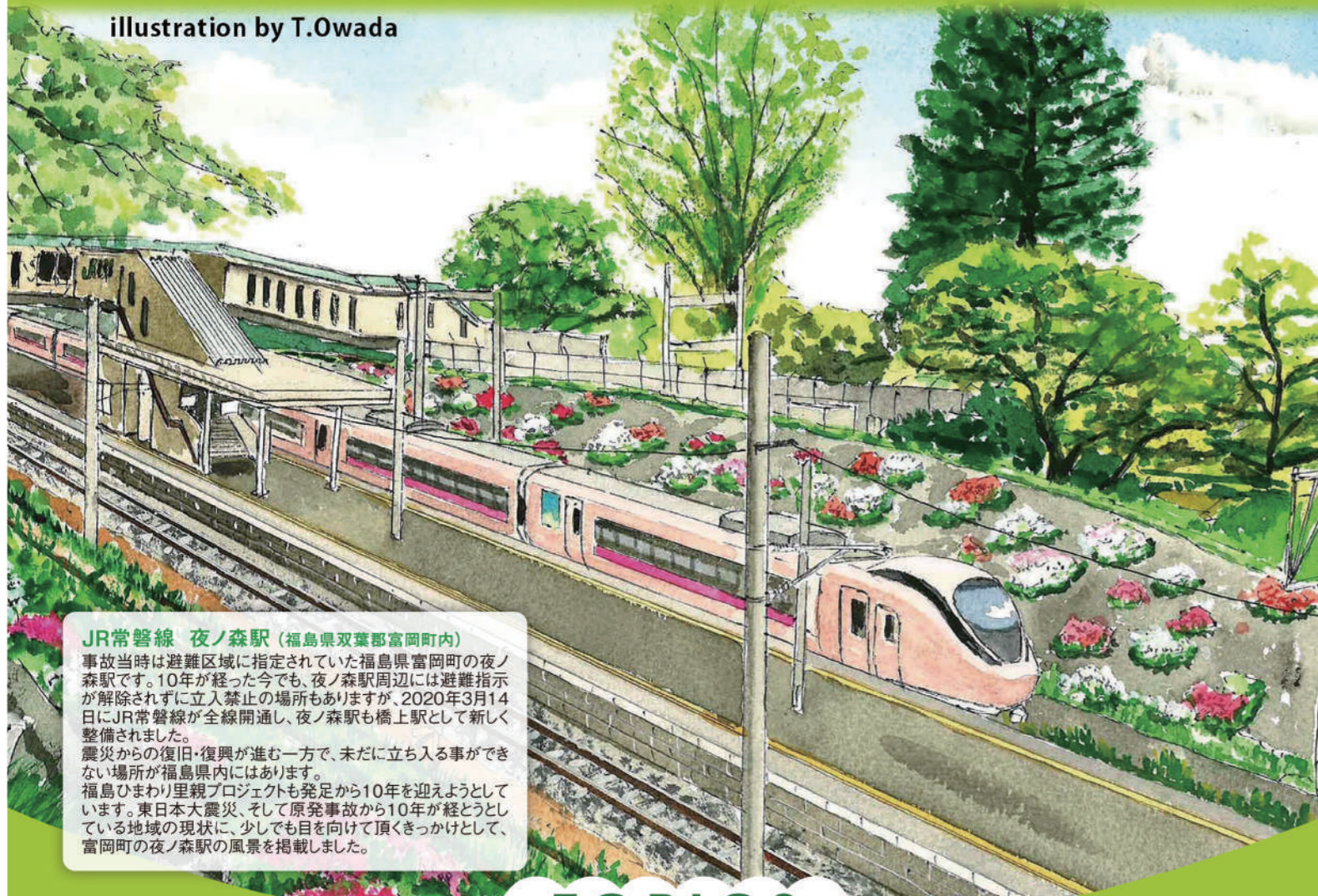


# 福島ひまわり里親プロジェクト ひまわり新聞 18

illustration by T.Owada



**JR常磐線 夜ノ森駅 (福島県双葉郡富岡町内)**  
 事故当時は避難区域に指定されていた福島県富岡町の夜ノ森駅です。10年経った今でも、夜ノ森駅周辺には避難指示が解除されずに立入禁止の場所もありますが、2020年3月14日にJR常磐線が全線開通し、夜ノ森駅も橋上駅として新しく整備されました。  
 震災からの復旧・復興が進む一方で、未だに立ち入ることができない場所が福島県内にはあります。福島ひまわり里親プロジェクトも発足から10年を迎えようとしています。東日本大震災、そして原発事故から10年が経とうとしている地域の現状に、少しでも目を向けて頂くきっかけとして、富岡町の夜ノ森駅の風景を掲載しました。

## TOPICS

- P1 10年間の感謝
- P2 ひまわり甲子園2020全国大会 ライブ配信のご案内
- P3~P12 福島ひまわり里親プロジェクト 10年史と来年度の予定
- P13~P14 トピックス
  - ひまわり畑 無観客ライブ 動画配信中
  - NPO法人和(なごみ) 搾油作業オープニングセレモニー 開催
  - 白河市立五箇中学校 感謝状贈呈式
  - プロジェクト参加者へのお便り エールポストへ投函
  - ひまわり交流会 開催
  - 「福島市クールチョイス大賞」特別賞 佐藤真瑚賞 受賞
- P15~P16 掲載記事・サイト
- P17 来年度商品販売開始案内・問い合わせ先・編集後記

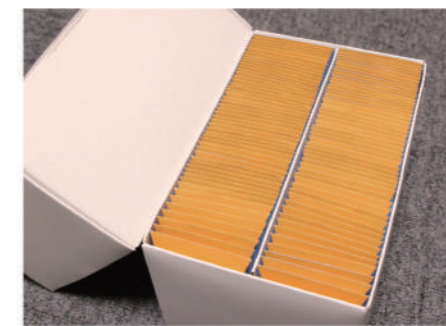
## 2021年度 商品販売開始のご案内

3月11日(木)より、2021年度の種の販売を開始します！  
 今年は東日本大震災・福島第一原子力発電所の事故から丸10年を迎える年です。  
 全国の里親さんの想いをひまわりに込めて、採れた種を福島へ送っていただけると嬉しいです。  
 今回、新たに団体向け商品を販売いたします！  
 「きずなの種セット」「きずなの種と絵本セット」といつものラインナップの他に、ひまわりの種10粒入ったポチ袋が100セット入っている「SDG'sボックス」。これまで大人数の方に種を分けていた団体様、地域の方々を巻き込んで取り組みたい方にオススメです！  
 種の購入をご希望の方は、別紙またはネットからご注文のほど、よろしくお祈いします！



福島県内の方々には、全国の里親さんから届いた種を無料でお渡しさせていただきます。ご希望の方は別紙または福島ひまわり里親プロジェクト事務局までご連絡ください。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ホームページはこちら

### 編集後記

「ひまわり新聞18号」をお読みいただきましてありがとうございます。  
 東日本大震災・福島第一原子力発電所の事故から今年で丸10年を迎えます。  
 そして、福島ひまわり里親プロジェクトも発足から10年となります。  
 これまで応援して下さった方々へ感謝を伝える年にしていきます。(清野)

### NPO法人チームふくしま 福島ひまわり里親プロジェクト

〒960-8055  
 福島県福島市野田町6-7-8 ツインコートB103  
 TEL: 024-563-7472 FAX: 024-529-5794  
 MAIL: info@sunflower-fukushima.com  
 HP: https://www.sunflower-fukushima

ブログ <https://ameblo.jp/sunflower-fukushima/>  
 Facebook <https://www.facebook.com/himawarisp>  
 Instagram [https://www.instagram.com/himawari\\_tabikuma/](https://www.instagram.com/himawari_tabikuma/)  
 Twitter [https://twitter.com/sunflower\\_fuku](https://twitter.com/sunflower_fuku)



ブログ Facebook Instagram Twitter

# ひまわり甲子園2020全国大会

初  
ライブ配信!

ひまわり甲子園全国大会は、今回で8度目の開催。  
全国各地で開催された地方大会の代表者や、福島県代表の皆さんが登壇し、  
ひまわりを栽培し、復興支援の活動を通じて気づいたことや、  
取り組みの中で生まれた物語を発表するプレゼンテーション大会です。  
新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、昨年3月から延期しておりました  
本大会では初のライブ配信での開催とさせていただきます。ぜひご覧くださいませ。

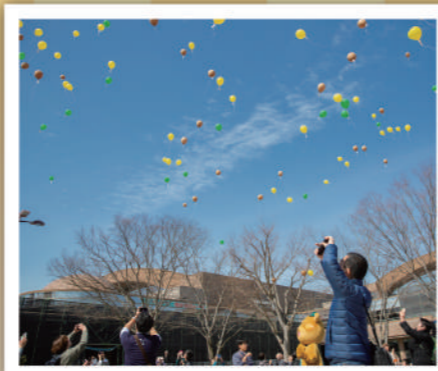
## 当日のスケジュール

14:30 ライブ配信スタート オープニング  
15:00 プレゼンテーション  
16:30 クロージング

※変更になる場合がございます。ご了承くださいませ。



ひまわり甲子園全国大会の  
最新情報はこちら



ライブ配信はこちらのQRコードを  
読み取りますとご覧いただけます



2011年3月11日14時46分、東日本大震災発生。

経験したことのない強い揺れに続き、大きな津波が東日本の太平洋沿岸を  
飲み込んでいきました。家や思い出の場所、そしてたくさんの尊い命が失  
われました。さらに翌12日、テレビから流れる福島第一原子力発電所の原  
子炉建屋が水素爆発により大破した映像を見て、それからの未来を想像で  
きた人がどれだけいたでしょうか。

何度口にしたかわからない言葉「まさかこんなことになるなんて…」

そう、あの日まで私たちはどこか「今日と同じような明日が来る」と信じて  
疑わなかったのです。そんな約束などどこにもないのに。

たくさんのものを失い、傷つき、不安ばかりが募る中、何かできないかと立  
ち上がったのが「福島ひまわり里親プロジェクト」です。

この10年で全国50万人を超える方々が参加してくださいました。被災地  
に直接足を運んでくださった方、離れていてもひまわりを育てながら想い  
を寄せてくださった方。全国各地からたくさんの種と温かい想いが福島へ  
と届けられ、福島県内でも大輪のひまわりが咲き誇りました。そして「応援  
するつもりで始めたのに、気が付けば自分の方が元気をもらった」「プロ  
ジェクトを通じて地域での新たな繋がりが生まれた」という感動の物語が  
紡がれ続けています。

福島ひまわり里親プロジェクトは、関わってくださる方々の「今、自分に出来  
る事」という想いと行動に支えられ、育てていただいたプロジェクトです。

10年前のあの日「当たり前」は何一つなかったと知りました。すべては「有  
難い」ことであったと関わってくださる皆さまに心から感謝いたします。

間もなく震災から10度目の桜が咲こうとしています。今年の夏も全国にひ  
まわりと笑顔の花が咲きますように。

NPO法人チームふくしま 福島ひまわり里親プロジェクト 一同

# 10th

## 福島ひまわり里親プロジェクト 10年史と来年度の予定

### 世の中のニュース・出来事

### 福島ひまわり里親プロジェクト

- 3月 ◎東日本大震災（東北地方太平洋沖地震発生・津波襲来）
- ◎福島第一原発 水素爆発
- ◎東電が計画停電
- 7月 ◎サッカー女子W杯優勝
- ◎東北六魂祭（初回）仙台市で開催

#### 2011年

- 5月 ◎福島ひまわり里親プロジェクト発足
- 8月 ◎プロジェクト参加者 10万人突破
- 9月 ◎ひまわりフォトコンテスト 開催
- ◎応援メッセージ 1万人分達成
- ◎「コラッセふくしまにて「芽っセージ展」開催



プロジェクト参加者



メッセージ展

- 1月 ◎福島県川内村が帰村宣言
- 原発事故で役場機能を移した自治体で初
- ◎放射性物質汚染対処特措法完全施行
- 2月 ◎復興庁が発足
- 3月 ◎東日本大震災1周年追悼式
- 5月 ◎東北六魂祭 盛岡市で開催
- 7月 ◎東京スカイツリー開業
- ◎ロンドン五輪 開幕
- ◎除染特別地域の面的除染
- ◎福島県田村市の避難区域で開始
- 8月 ◎初の災害公営住宅の竣工（福島県相馬市）
- 9月 ◎国の原子力規制委員会が発足
- 10月 ◎山中伸弥教授にノーベル賞

#### 2012年

- 1月 ◎福島信用金庫保原支店にて「芽っセージ展」開催
- 2月 ◎阿武隈急行 保原駅にて「芽っセージ展」開催
- ◎法人格取得
- ◎福島交通株式会社との協力で車内に応援メッセージを展示した「ひまわり復興列車」運行
- （2年目）
- 4月 ◎福島県内種の寄贈をスタート
- 5月 ◎野口英世青春広場にて「芽っセージ展」開催
- 6月 ◎福島県立博物館にて「芽っセージ展」開催
- ◎福井県鯖江市立待小学校訪問 応援ソング「ひまわり」を披露いただく
- 8月 ◎福島県内で全国から届いた「きずな」のひまわりが初めて開花
- ◎中台福島店にて「芽っセージ展」開催



福島県内 種寄贈



福島県内 種寄贈



福島県立博物館 芽っセージ展



福島県内 種寄贈

- 1月 ◎NHK 大河ドラマ「八重の桜」が放送開始
- 3月 ◎東日本大震災2周年追悼式開催
- 6月 ◎東北六魂祭 福島市で開催
- ◎富士山 世界遺産に登録決定
- 7月 ◎復元された岩手県陸前高田市の「奇跡の一本松」の完成式
- 9月 ◎2020年五輪、東京に決定

#### 2013年

- 1月 ◎絵本「たびくまとひまわりばたけ」の出版決定
- 3月 ◎第1回ひまわり甲子園開催（8団体発表）
- （3年目）
- 5月 ◎第1回ひまわり結婚式種まき式 開催
- 8月 ◎第1回ひまわり結婚式 開催
- 9月 ◎福島県立図書館へ絵本「たびくまとひまわりばたけ」を寄贈
- 11月 ◎株式会社柏屋のバティシエがプロジェクトを題材に洋菓子制作し、「ROLL・1」グランプリ 第2回スイートコンテスト」銀賞受賞
- 12月 ◎パナソニック教育財団主催「こどもたちの」こころを育む活動」奨励賞 受賞



第1回ひまわり結婚式



第1回ひまわり甲子園



パナソニック教育財団 受賞



福島県立図書館へ「たびくまとひまわりばたけ」寄贈

- 2月 ◎ソチ冬季五輪 開幕
- 3月 ◎東日本大震災3周年追悼式開催
- 4月 ◎消費税5%から8%に増税
- ◎福島県田村市の一部で避難指示解除。同県内で指示解除は初
- ◎東北六魂祭 山形市で開催
- 6月 ◎富岡製糸場 世界遺産に登録決定

#### 2014年

- 1月 ◎復興庁 エコジャパン官民連携協働推進協議会主催「Revive Japan Cup 2013 カルチャー部門 ミュージック」にて応援ソング「ひまわり」がグランプリ 受賞
- 3月 ◎第2回ひまわり甲子園 開催（6団体発表）
- ◎福島県内の被災地をめぐるバスツアー 開催
- ◎福島県・福島民報社共催「ふくしまからはじめよう。」情熱大賞 受賞
- 4月 ◎中学校公民副読本「ビジュアル公民」に見る、解く、納得！「公民資料」(ともに東京法令出版)に掲載
- （4年目）
- 5月 ◎第2回ひまわり結婚式種まき式 開催
- 7月 ◎フジテレビ主催「お台場新大陸」でプロジェクトのひまわり登場
- 8月 ◎ひまわり甲子園2014 中国四国大会 開催
- ◎第2回ひまわり結婚式 開催



公民資料



第2回ひまわり甲子園



ひまわり甲子園関西地区



Revive Japan Cup 2013

世の中のニュース・出来事

8月 ◎平成26年8月豪雨による広島市の土砂災害

9月 ◎長野県と岐阜県をまたぐ御嶽山で大規模な水蒸気爆発が発生

10月 ◎福島県川内村の一部で避難指示解除

3月 ◎原発事故に伴う汚染土の中間貯蔵施設への搬入開始  
◎東日本大震災4周年追悼式開催

5月 ◎東北六魂祭 秋田市で開催

9月 ◎記録的大雨で鬼怒川決壊  
◎ラグビーW杯で日本が南アフリカに勝利

◎福島県楢葉町で避難指示解除 住民の99%以上が避難した7市町村で初  
◎平成27年9月関東東北豪雨  
10月 ◎マイナンバー制度が運用開始

2014年

8月 ◎フジテレビ主催「お台場新大陸」で鯖江市立待小学校児童とNPO法人和の利用者が応援ソング「ひまわり」披露

9月 ◎広島市土砂災害への支援として寄付金募集  
◎広島で行われたひまわり結婚式の写真が福島県主催「ふくしまからはじめよう。フォトメッセージ大賞」受賞

11月 ◎ひまわり甲子園2014 信州北陸地区大会開催  
◎絵本「たびくまとひまわりばたけ」のスマートフォンアプリ公開

12月 ◎ひまわり甲子園2014 関西地区大会開催  
◎福島県知事へ里親のフジテレビジョン株式会社から種を寄贈  
◎復興庁 エコジャパン官民連携推進協議会主催「Revive Japan Cup 2014 ライフスタイル部門」にて、みんなで創る「新しい東北」復興まちづくりに入選

2月 ◎福島県内の被災地をめぐるバスツアー 開催  
◎第3回ひまわり甲子園全国大会 開催(6団体発表)

3月 ◎福島県教育委員会発行「ふくしま道徳教育資料集 第三集」に応援ソング「ひまわり」が掲載決定  
◎学校法人石川高等学校 美術部の生徒がプロジェクトの物語をまとめたコミック「大輪の笑顔」を出版

〔5年目〕

5月 ◎第3回ひまわり結婚式 種まき式開催  
◎学校法人石川高等学校 美術部の生徒が出版したコミック「大輪の笑顔」出版記念パーティー 開催

7月 ◎フジテレビ主催「お台場新大陸」にてプロジェクトのひまわり開花  
8月 ◎ひまわり甲子園2015 中国・四国地区大会 開催

◎ひまわり甲子園2015 九州・沖縄地区大会 開催  
◎ひまわり甲子園2015 関西地区大会 開催  
◎ひまわり甲子園2015 信州・北陸地区大会 開催

10月 ◎アメリカ・ニューヨークで応援ソング「ひまわり」披露  
◎第3回ひまわり結婚式開催  
◎福島県内で採れた種から搾油した油で走る福島交通のひまわりバス運行開始

11月 ◎ひまわり甲子園2015 関東地区大会開催  
◎公益財団法人あしたの日本を創る協会・各都道府県新生活運動等協議会・読売新聞東京本社・NHK共催「あしたのまち・くらしづくり活動賞」主催者賞 受賞

12月 ◎環境庁主催 「第3回グッドライフアワード」環境大臣グッドライフ特別賞 受賞

福島ひまわり里親プロジェクト



ひまわり甲子園信州北陸地区大会



お台場新大陸



フォトメッセージ大賞受賞写真



第2回ひまわり結婚式



第3回ひまわり甲子園全国大会



ひまわり甲子園関西地区大会



ひまわり甲子園九州・沖縄地区大会



第3回ひまわり結婚式



ひまわりバス運行開始



道徳教育資料集



石川高校 コミック出版記念パーティー



ニューヨーク ゴスペル教会「ひまわり」披露



ひまわり甲子園関西地区大会



あしたのまち・くらしづくり活動賞



グッドライフアワード

2015年

◎第3回ひまわり結婚式開催

◎福島県内で採れた種から搾油した油で走る福島交通のひまわりバス運行開始

◎ひまわり甲子園2015 信州・北陸地区大会開催

◎ひまわり甲子園2015 関東地区大会開催

3月 ◎東日本大震災5周年追悼式開催  
◎北海道新幹線が開業

4月 ◎熊本地震が発生  
◎オバマ米大統領が広島訪問

6月 ◎福島県葛尾村・川内村の一部で避難指示解除  
◎東北六魂祭 青森市で開催

7月 ◎福島県南相馬市の一部で避難指示解除  
◎リオデジャネイロ五輪 開幕  
◎平成28年 台風第10号発生

10月 ◎阿蘇山が爆発的噴火

1月 ◎トランプ米大統領 大統領就任

3月 ◎除染特別地域(帰還困難区域を除く)の面的除染が終了  
◎福島県飯館村・川俣町・浪江町の一部で避難指示解除  
◎東日本大震災6周年追悼式開催

4月 ◎福島県富岡町の一部で避難指示解除

6月 ◎上野動物園でパンダ(香香)誕生

7月 ◎平成29年7月九州北部豪雨

1月 ◎群馬県白根山が噴火

2月 ◎平昌五輪 開幕

2016年

1月 ◎福島市長へ2つの受賞報告のため、表敬訪問  
◎「ひまわり甲子園2016全国大会」PRへ福島県知事を表敬訪問  
◎第4回ひまわり甲子園全国大会 発表者選考会・分科会 開催  
◎第4回ひまわり甲子園全国大会 開催(8団体発表)

〔6月目〕  
4月 ◎熊本地震の支援募金を開始  
◎第4回ひまわり結婚式種まき式 開催  
◎広島市土砂災害の被災地域訪問  
◎広島市立織田中学校にて全校平和集会・平和交流会に出席  
◎ひまわり甲子園2016 関西地区大会 開催  
◎第4回ひまわり結婚式開催  
◎ひまわり甲子園2016 九州・沖縄大会 開催  
◎ひまわり甲子園2016 信州・北陸大会 開催  
◎ひまわり甲子園2016 中国・四国大会 開催

2月 ◎第5回ひまわり甲子園全国大会 開催(8団体発表)  
◎書籍「ひまわりが咲くたびに」ふくしまが輝いた」出版  
◎「復興フォーラムin大阪」にて復興大臣へ種寄贈  
◎福井県鯖江市立待小学校へ「ひまわり」歌詞看板寄贈  
◎東京電力福島第二原子力発電所視察  
◎全国の里親さんから届いた応援メッセージを福島大学つくしまふくしま未来支援センターへ寄託  
◎南東北総体2017 あづま総合体育館へひまわりのプランター設置  
◎ひまわり甲子園2017中部大会 開催  
◎第5回ひまわり結婚式 開催  
◎ひまわり甲子園2017信州・北陸大会 開催



県知事表敬 第4回ひまわり甲子園全国大会 福島市長 表敬訪問



ひまわり甲子園九州沖縄 ひまわり甲子園関西地区 第4回ひまわり結婚式

2017年

〔7月目〕

7月 ◎東京電力福島第二原子力発電所視察  
◎全国の里親さんから届いた応援メッセージを福島大学つくしまふくしま未来支援センターへ寄託  
◎南東北総体2017 あづま総合体育館へひまわりのプランター設置  
◎ひまわり甲子園2017中部大会 開催  
◎第5回ひまわり結婚式 開催  
◎ひまわり甲子園2017信州・北陸大会 開催



あづま総合体育館へひまわりのプランター展示 「復興フォーラムin大阪」吉野正芳復興大臣へ種寄贈 第5回ひまわり甲子園全国大会



「新しい東北」復興ビジネスコンテスト2017 第5回ひまわり結婚式 ひまわり甲子園中部大会

2018年

2月 ◎福島民報社主催「第3回ふくしま産業賞」特別賞 受賞  
◎第6回ひまわり甲子園全国大会 開催(6団体発表)  
◎コミック「福島ひまわり里親プロジェクト物語 ～チームふくしまの軌跡～」出版



コミック出版



第6回ひまわり甲子園全国大会

世の中のニュース・出来事

福島ひまわり里親プロジェクト

3月 ◎福島県内の面的除染がすべて終了(帰還困難区域を除く)  
◎東日本大震災7周年追悼式開催

6月 ◎史上初 米朝首脳会談

7月 ◎「平成30年7月豪雨」西日本で記録的な豪雨が発生

9月 ◎北海道胆振東部地震発生

3月 ◎東日本大震災8周年追悼式開催

4月 ◎新元号「令和」を発表

◎福島県大熊町の一部地域の避難指示が解除。福島第一原発立地自治体で初

6月 ◎Jヴィレッジ(福島県)全面再開  
◎皇太子徳仁天皇 即位の礼

9月 ◎ラグビーワールドカップ日本大会が開催

10月 ◎「令和元年東日本台風(台風第19号)」記録的な大雨、暴風、高波、高潮が発生

3月 ◎住友生命保険相互会社主催「第11回 未来を強くする子育てプロジェクト」子育て支援活動の表彰」 スミセイ未来賞 受賞  
◎福島県教育委員会を通じ、福島県内小中学校700校に応援ソング「ひまわり」が収録されたCD、コミック配布

5月 ◎第6回ひまわり結婚式 種まき式 開催  
6月 ◎損害保険ジャパン株式会社と「ゴッホ」ひまわり「ラボイベント」開催  
◎第69回全国植樹祭ふくしま2018」にてブース出展

7月 ◎福島県立図書館へ書籍、コミック寄贈  
◎「平成30年7月豪雨」災害支援募金 開始  
◎NTT東日本と連携し、ひまわり栽培データの収集開始  
◎東京オリンピック開幕2年前カウントダウン種まき 実施  
8月 ◎第6回ひまわり結婚式 開催  
◎ひまわり甲子園2018中部大会開催  
◎ルポ絵本「ぼくのひまわりおじさん」出版  
◎47都道府県の教育団体が参画達成

9月 ◎「北海道胆振東部地震」災害支援募金 開始  
◎福島県立図書館へルポ絵本「ぼくのひまわりおじさん」寄贈  
10月 ◎福島ユナイテッドFC ホームゲーム会場にひまわりプランター設置  
◎ルポ絵本刊行記念イベント 福島市で開催

11月 ◎一般社団法人日本善行会主催「平成30年度秋季善行表彰」 受賞

12月 ◎ひまわり甲子園2018信州・北陸大会開催  
◎ひまわり甲子園2018東海大会開催  
◎ひまわり甲子園2018関西大会開催  
◎ルポ絵本刊行記念イベント 東京都で開催  
◎Web資料館 サイト公開

2月 ◎ひまわり甲子園2019中国・四国大会開催  
3月 ◎第7回ひまわり甲子園全国大会開催(9団体発表)

〔9年目〕

5月 ◎第7回ひまわり結婚式種まき式開催  
7月 ◎Jヴィレッジ(福島県楢葉町)でひまわりの種まき実施  
◎福島ひまわり里親プロジェクト公式webページリニューアル

8月 ◎第7回ひまわり結婚式開催  
9月 ◎Jヴィレッジ(福島県楢葉町)にひまわりのプランター50個を設置  
◎北九州豪雨、台風15号の被災エリアへお見舞いのおたより郵送

10月 ◎「長野五輪」から「東京2020五輪」へとひまわりで繋ぐイベント開催  
◎「令和元年東日本台風(台風第19号)」災害支援募金開始

11月 ◎ひまわり交流会2019 in ながの開催  
12月 ◎ひまわり甲子園2019関西地区大会開催



第6回ひまわり結婚式種まき



損保ジャパン共同イベント



第69回全国植樹祭ふくしま2018



NTT東日本 ひまわり栽培データ



ひまわり甲子園2018中部大会



ひまわり甲子園2018関西大会



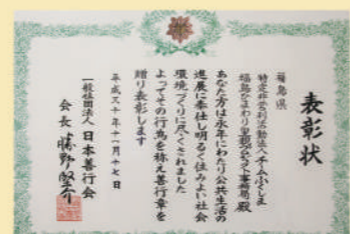
ひまわり甲子園2018信州・北陸大会



ひまわり甲子園2018東海大会



ルポ絵本刊行記念イベント 東京



善行表彰 賞状



第7回ひまわり甲子園全国大会パレードリリース



第7回ひまわり結婚式



Jヴィレッジにて種まき



「長野五輪」から「東京2020五輪」へ



ひまわり甲子園2019関西大会



Jヴィレッジ プランター設置

2019年

2018年

- 3月
- ◎新型コロナウイルスで政府が全国小中高の休校要請
  - ◎新型コロナウイルス感染拡大緊急事態宣言発令
  - ◎全町避難が唯一続いていた福島県双葉町の一部で避難指示解除。帰還困難区域で初
  - ◎福島県大熊町・富岡町の一部地域が解除
  - ◎JR常磐線の富岡ー浪江駅間が再開し、9年ぶりに全線復旧
  - ◎NHK 連続テレビ小説「エール」が放送開始

- 4月
- ◎東京2020オリンピック・パラリンピック 1年延期
- 5月
- ◎高校野球甲子園 春夏中止発表

- 7月
- ◎「令和2年7月豪雨」九州を中心に記録的な豪雨が発生

- 9月
- ◎菅首相誕生 新内閣発足
  - ◎東日本大震災・原子力災害伝承館（福島県双葉町） 開館

- 3月
- ◎東日本大震災・福島第一原子力発電所から10年

- 1月
- ◎ひまわり甲子園2020東北地区・山形大会開催
- 3月
- ◎第8回ひまわり甲子園全国大会 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い延期
  - ◎東京2020オリンピック聖火ランナーに理事2名が選出されたが新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い開催延期
  - ◎福島民報主催「ふくしま59 未来プロジェクトSDGs×おもてなし」推進
  - ◎コミック「福島ひまわり里親プロジェクト物語」無料公開(新型コロナウイルス対策支援)
  - ◎全国のプロジェクト参加者へ使い捨てマスク及びひまわりの種発送(新型コロナウイルス対策支援)
- 4月
- ◎福島県田村市にある福祉作業所「銀河工房」製造の手作りマスク販売(新型コロナウイルス対策支援)
  - ◎プロジェクトキャラクターぬりえ無料公開(新型コロナウイルス対策支援)
  - ◎一般社団法人福島県聴覚障害者協会へフェイスマスク寄贈(新型コロナウイルス対策支援)
  - ◎「新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言発出の8都府県の里親さん応援募金」を開始(新型コロナウイルス対策支援)

- 5月
- ◎株式会社クラロン製造布マスク・夏マスク販売「ひまわり・夏マスク大作戦」開始(新型コロナウイルス対策支援)
  - ◎学童、児童養護施設、運送業者、治療院等、町内会へ次亜塩素酸水発送(新型コロナウイルス対策支援)
  - ◎田村市教育委員会・福島大学へマスク寄贈(新型コロナウイルス対策支援)
  - ◎プロジェクト概要講演映像無料公開(新型コロナウイルス対策支援)
  - ◎「新型コロナウイルス感染症対策応援募金」開始(新型コロナウイルス対策支援)
  - ◎福井県鯖江市へ使い捨てマスク寄贈(新型コロナウイルス対策支援)
  - ◎新型コロナウイルス感染者が出た田村市内のプロジェクト参加学校へパッションフルーツゼリーを寄贈(新型コロナウイルス対策支援)
  - ◎ひまわり甲子園発表者イラスト映像「冊子」ひまわり甲子園BOOK完成

- 6月
- ◎「令和2年7月豪雨」災害支援金開始
  - ◎「道の駅までい館」(福島県飯館村)にチームふくしま理念石碑を設置いただく
  - ◎福島県立図書館へ「ひまわり甲子園BOOK」寄贈
- 7月
- ◎「新版授業づくりの教科書理科実験の教科書3年」(さくら社)掲載
- 8月
- ◎「令和2年7月豪雨」災害支援金開始
  - ◎「道の駅までい館」(福島県飯館村)にチームふくしま理念石碑を設置いただく
  - ◎福島県立図書館へ「ひまわり甲子園BOOK」寄贈
- 9月
- ◎「新版授業づくりの教科書理科実験の教科書3年」(さくら社)掲載
  - ◎ひまわり畑(福島県田村市)で無観客ライブ撮影
  - ◎東日本大震災・原子力災害伝承館に里親さんからの応援メッセージを展示いただく
  - ◎NPO法人和 搾油作業オーブンングセレモニー 開催
  - ◎プロジェクト参加者へのお便り「エールポスト」より投函
- 10月
- ◎「令和2年7月豪雨」災害支援金開始
  - ◎「道の駅までい館」(福島県飯館村)にチームふくしま理念石碑を設置いただく
  - ◎福島県立図書館へ「ひまわり甲子園BOOK」寄贈
- 12月
- ◎「令和2年7月豪雨」災害支援金開始
  - ◎「道の駅までい館」(福島県飯館村)にチームふくしま理念石碑を設置いただく
  - ◎福島県立図書館へ「ひまわり甲子園BOOK」寄贈

2021年

2020年

- 1月
- ◎ひまわり交流会inオンライン 開催
- 2月
- ◎福島市主催「福島市クールチョイス大賞」特別賞 受賞
  - ◎ひまわり甲子園WEST オンラインにて開催
- 3月
- ◎延期となっていた、第8回ひまわり甲子園全国大会 オンラインにて開催
  - ◎福島ひまわり里親プロジェクト 発足から丸10年 第8回ひまわり結婚式 種まき式
  - ◎ひまわりの種が宇宙へ(「東北復興宇宙ミッション2021」主催)一般財団法人ワンアース)
  - ◎第8回ひまわり結婚式
  - ◎宇宙へ飛んだひまわりの種が帰国し、種まき
- 8月
- ◎富岡町にて第9回ひまわり甲子園全国大会
- 〔2022年3月〕
- ◎「日程未定」
  - ◎シリア難民キャンプの子どもたちへ「ぼくのひまわりおじさん」を寄贈
  - ◎花育防災士検定(仮)



ひまわり・夏マスク大作戦



一般社団法人 福島県聴覚障害者協会 フェイスマスク寄贈



ひまわりぬりえ



福島民報 ふくしま59未来プロジェクト SDGs×おもてなしを推進



ひまわり甲子園2020東北地区・山形大会



台風19号の被害もありました

ひまわり交流会



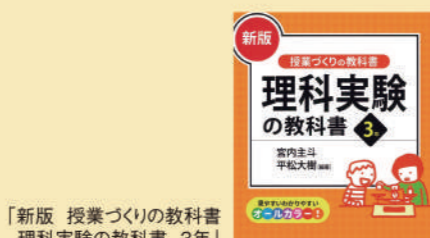
飯館村「座右の銘」石碑披露式



「ひまわり甲子園BOOK」 図書館寄贈



福井県鯖江市へマスク寄贈



「新版 授業づくりの教科書 理科実験の教科書 3年」



田村市教育委員会 マスク寄贈

## プロジェクト参加者へのお便り エールポストへ投函



2020年11月26日(木)、プロジェクト・福島を応援していただいている感謝を込めて、プロジェクト参加者へのお便りを「エールポスト」に投函させていただきました。「エールポスト」とは、NHK連続テレビ小説「エール」のモデルとなった福島県福島市出身の作曲家 古関裕而氏をモチーフにした郵便ポストです。福島県福島市の生家跡そばのポストに投函すると、オリジナル消印を押していただけるということで、福島から感謝のエールを送りたいと思い、投函させていただきました。

お便りの内容はひまわり新聞等のご案内です。封入作業は、福島県二本松市にある「NPO法人和」の皆様にお仕事として行って頂き、当日はたびくまくんも駆けつけてくれて一緒に投函しました。

※今回お便りの届く方は、2019年度または2020年度にプロジェクトに参加いただいた方となります。

## ひまわり交流会 開催

長野県の里親さんが中心となって、里親さん同士の交流を深めるイベント「ひまわり交流会」を2021年1月11日にライブ配信いたしました。そのアーカイブ動画を配信しておりますので、ぜひご覧くださいませ。



ひまわり交流会サイトはこちらのQRコードを読み取りますとご覧いただけます



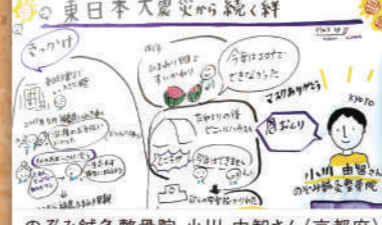
### 発表者・発表内容イラスト



中村 奈美さん(長野県)



佐久穂町立佐久穂小学校 酒井 啓喜さん(長野県)



のぞみ鍼灸整骨院 小川 由智さん(京都府)

# TOPICS

## ひまわり畑 無観客ライブ 動画配信中

2020年は新型コロナウイルスの感染拡大により、2013年から行ってきた「ひまわり結婚式」が開催できませんでした。そんな状況の中、プロジェクト参加者の皆さんに感謝の気持ちを伝えたく、無観客ではありますがライブを行い、その様子を動画配信しています。演奏いただいたのは福島県を愛する山木屋太鼓 和太鼓奏者の遠藤元気さんとプロトランペッターのNobyさんのお二人です。山木屋太鼓さんは、ひまわり甲子園全国大会でオープニングをしていただいたこともあり、避難区域となっている福島県川俣町山木屋地区で活動している和太鼓チームです。

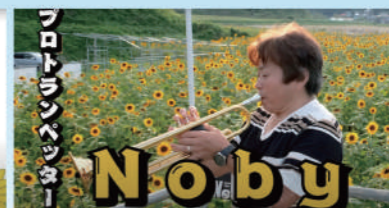
Nobyさんは福島県二本松市在住で、以前から「プロジェクトを応援したい」とお話しいただいていた。皆さんの前で演奏することは叶いませんでしたが、ひまわり畑の端から端まで響き渡る素敵な音色を届けてくれました。日本全国から集まった「里親さんのひまわり」を背景にした、お二人の演奏を映像配信いたしましたのでどうぞご覧ください。近い将来、皆様の前で演奏できることを信じております。



山木屋太鼓 遠藤元気さん



メンバーからメッセージ



プロトランペッター Nobyさん



ひまわり畑  
無観客ライブ  
配信中

## NPO法人和(なごみ) 搾油作業オープニングセレモニー 開催

2020年10月20日(火)、NPO法人和(なごみ)様で、ひまわりの種搾油作業オープニングセレモニーを開催いたしました。NPO法人和様は、ひまわりの種の袋詰め等を行って頂いておりましたが、今回よりひまわりの搾油もお願いすることになりました。搾油する種は、全国の里親さんから届いたひまわりの種を福島県内で咲かせ、採れた種です。

搾油で使用する電動搾油機は、社会福祉法人NHK厚生文化事業団様主催の「わかば基金」の支援をいただき、購入しました。搾油した油は、福島県内の別な福祉作業所で他の油とともに、バイオ燃料に加工され、福島交通株式会社様の路線バスの燃料の一部に活用されます。

全国の里親さんをはじめ、たくさんの方々のおかげでセレモニーを行うことができました。ありがとうございます。



## 白河市立五箇中学校 感謝状贈呈式



2020年11月10日、福島県白河市立五箇中学校様へ感謝状を贈呈させていただきました。

五箇中学校様は全校生徒31名の学校で、今年度初めてプロジェクトにご参加いただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、学校行事を中止せざるをえない中、何かできる事はないか模索していたところ、プロジェクトが目にとまったことがきっかけでした。それから総合学習担当の先生を中心に全校生でひまわりの栽培を行いました。

2020年10月に、事務局にメッセージとともに5,530粒の種を送ってくださったので、県内ということもあり直接感謝状を贈呈するため訪問させていただきました。

昇降口には、生徒の皆さんお一人おひとりが描いたひまわりの絵が掲示されており、全校生31名全員が想いを持って取り組んでくださったことがとても伝わってきました。白河市立五箇中学校の皆様、ありがとうございます。

## 「福島市クールチョイス大賞」特別賞 佐藤真瑚賞 受賞

1月28日、福島市民が日頃から取り組んでいる省エネやごみ減量化といった温暖化対策につながる身近で優れた活動を表彰する「福島市クールチョイス大賞」の授賞式が行われ、特別賞 佐藤真瑚賞を賜りました。

福島県内で、全国の里親さんから届いた種を育て、咲いたひまわりから採取した種を搾油、バイオディーゼル燃料へ精製し、福島交通株式会社様のご協力のもと、路線バスへの活用で温室効果ガス削減に繋げている部分を評価いただきました。

また、特別賞に選んでいただきました、ミスユニバース福島県代表で、モデルの佐藤真瑚様から「目的が1つだけでなく、様々な人たちの幸せの連鎖に繋がっており、それを継続して取り組まれているという点で選ばせていただいた」とコメントもいただきました。このような賞をいただけたのも、日ごろからプロジェクトを応援してくださっている全国、福島の皆様のおかげです。心から感謝申し上げます。今後も当活動を通じて、福島未来に繋がるよう取り組んで参ります。今後ともお力添えの程、よろしくお願いいたします。





